

富山市青年元気塾
まちなか班 企画提案

まちなかあわせ

「まちなかの集客、新たなスポット作り
人と人との出逢いを作る。」

まちなか班メンバー： 青山 小沼 上口 瀬戸 谷口
中田 藤元 馬替 宮島 芳浦 吉川

テーマ選び

テーマの細分化

大テーマ

まちなかへの
集客

駐車場の利便性向上
＝使いやすい駐車場

待ち合わせ場所の設置
＝待ち合わたいスポット

まちなかの魅力発信
＝行きたくなるまちなか

テーマの絞込み

→過去3年間の取り組みを
調査した結果

(調査文献)北日本新聞 ・
富山市中心市街地活性化基本計画 他

過去にあまり着目されていない

「待ち合わせ場所」
に決定



取り組み事例有り

例; グランドパーキング等

待ち合わせ場所の設置
= 待ち合わせたいスポット

取り組み事例有り

例; グランドプラザでのイベント開催

そこで、待ち合わせ場所について アンケートを実施しました。



アンケート内容

調査対象

実際に「まちなか」で
待ち合わせをしていた
富山市在勤・在住の
20代～40代の男女
74人にアンケートを
実施

→有効回答人数:53人

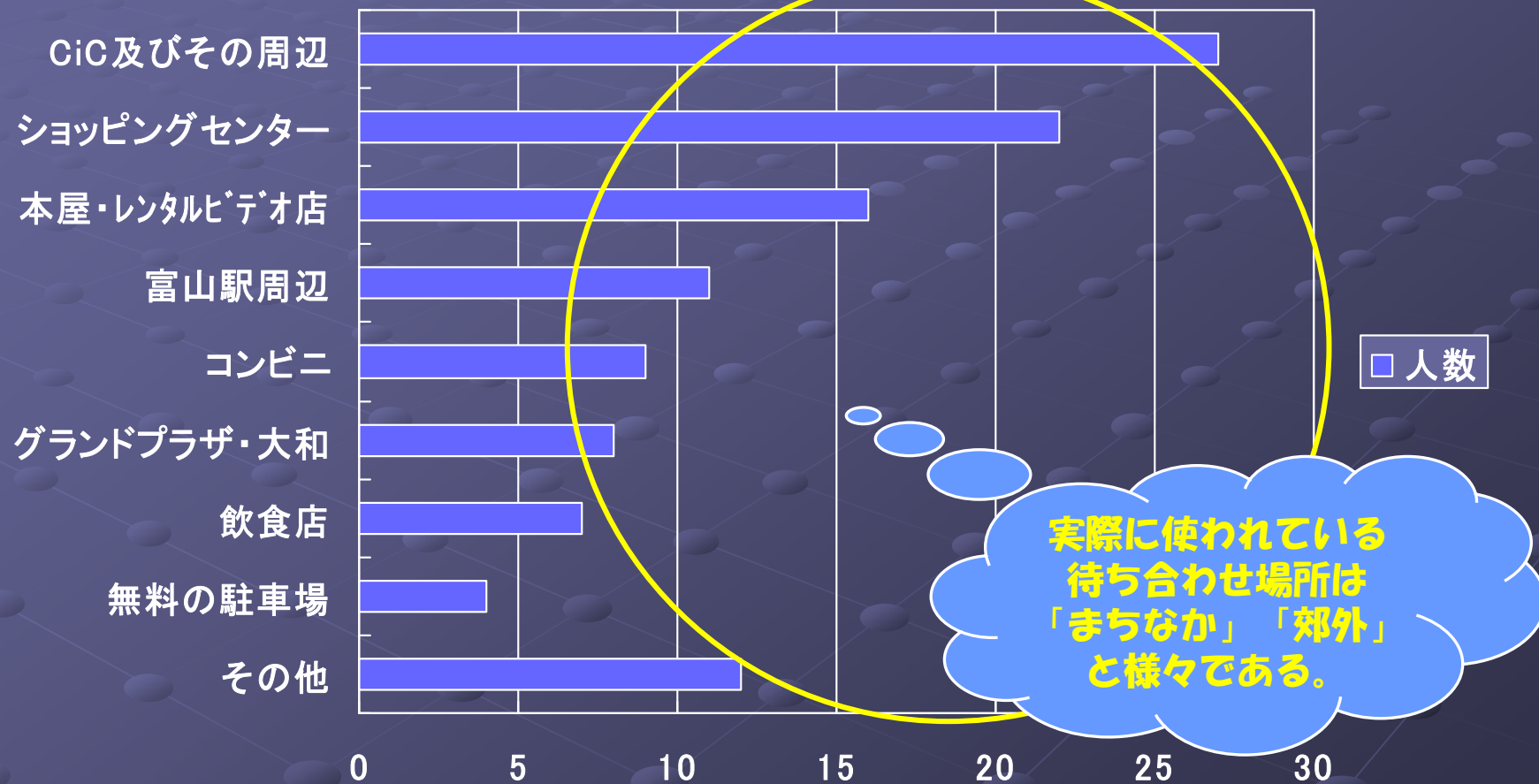
調査項目

1. 富山市内で待ち合わせ場所として利用している場所は？
2. その待ち合わせ場所を利用している理由は？
3. 待ち合わせ場所にあつたらいいと思うものは？
4. 待ち合わせ場所があつたらいいと思う場所はどこですか？
5. 待ち合わせの後どこへ行きますか？

調査項目1

富山市内で待ち合わせ場所として利用している場所は？

(複数回答可)

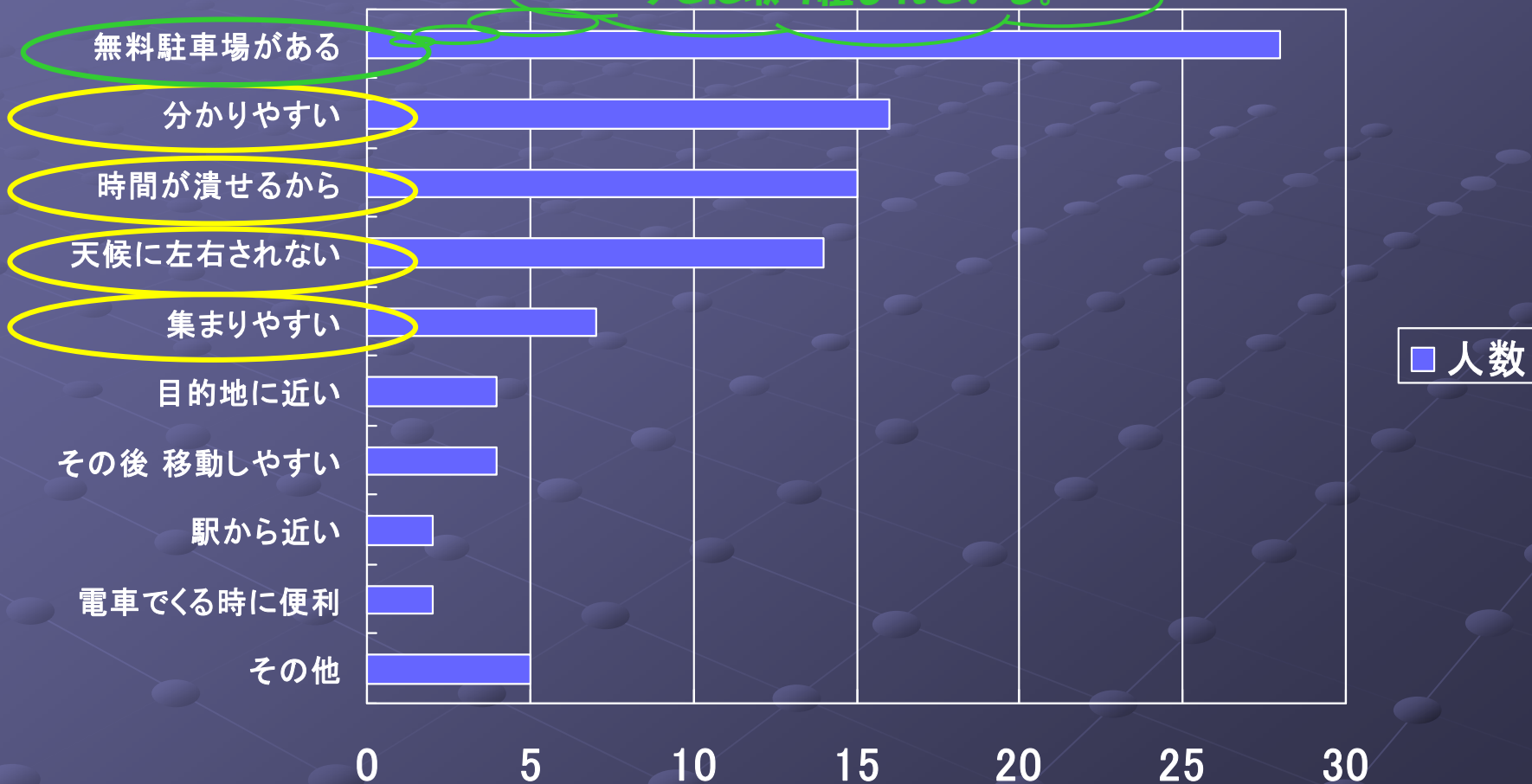


調査項目2

その待ち合わせ場所を利用している理由は？

(複数回答可)

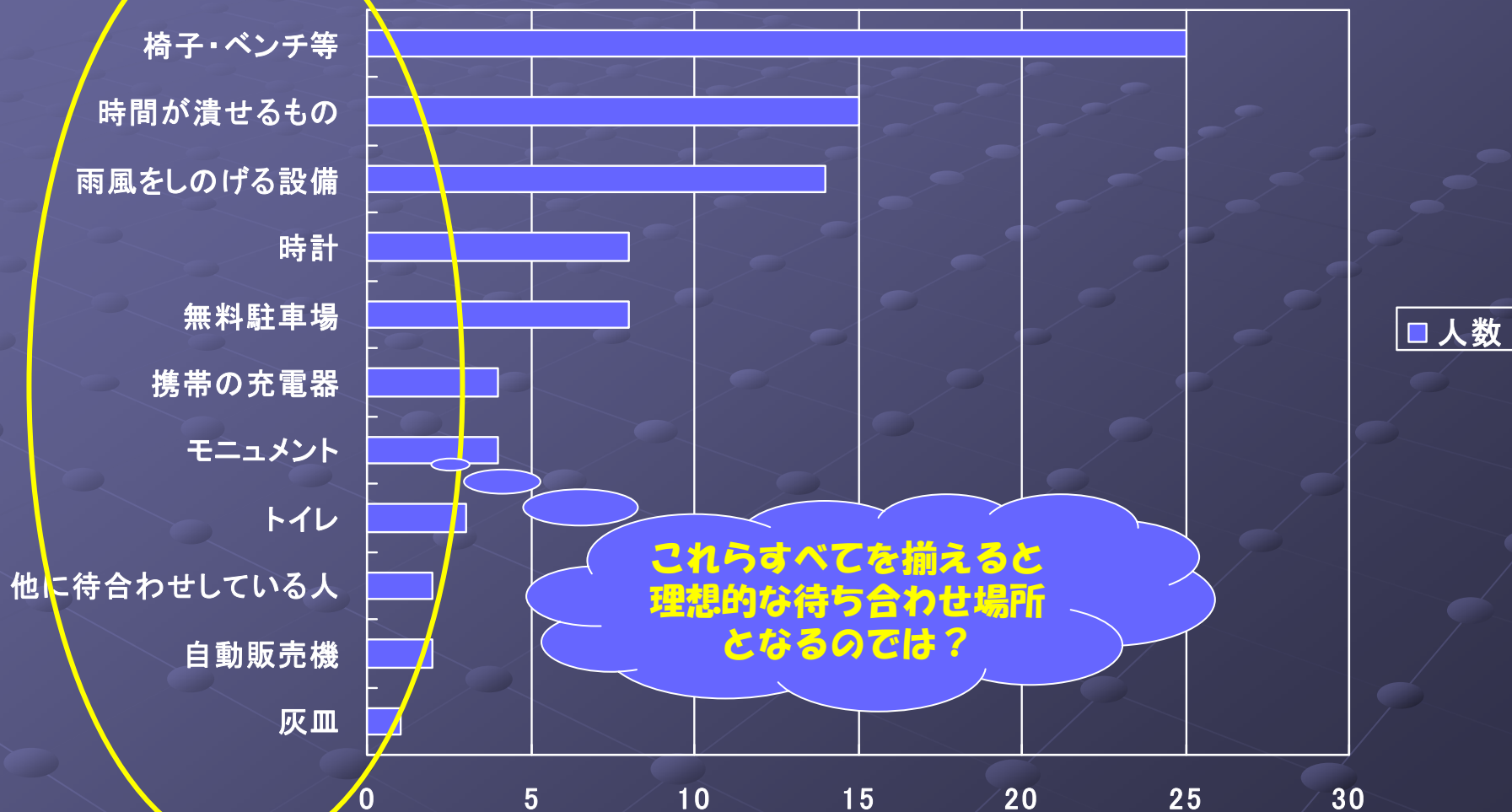
まちなか感謝デーなどで、
すでに取り組まれている。



調査項目3

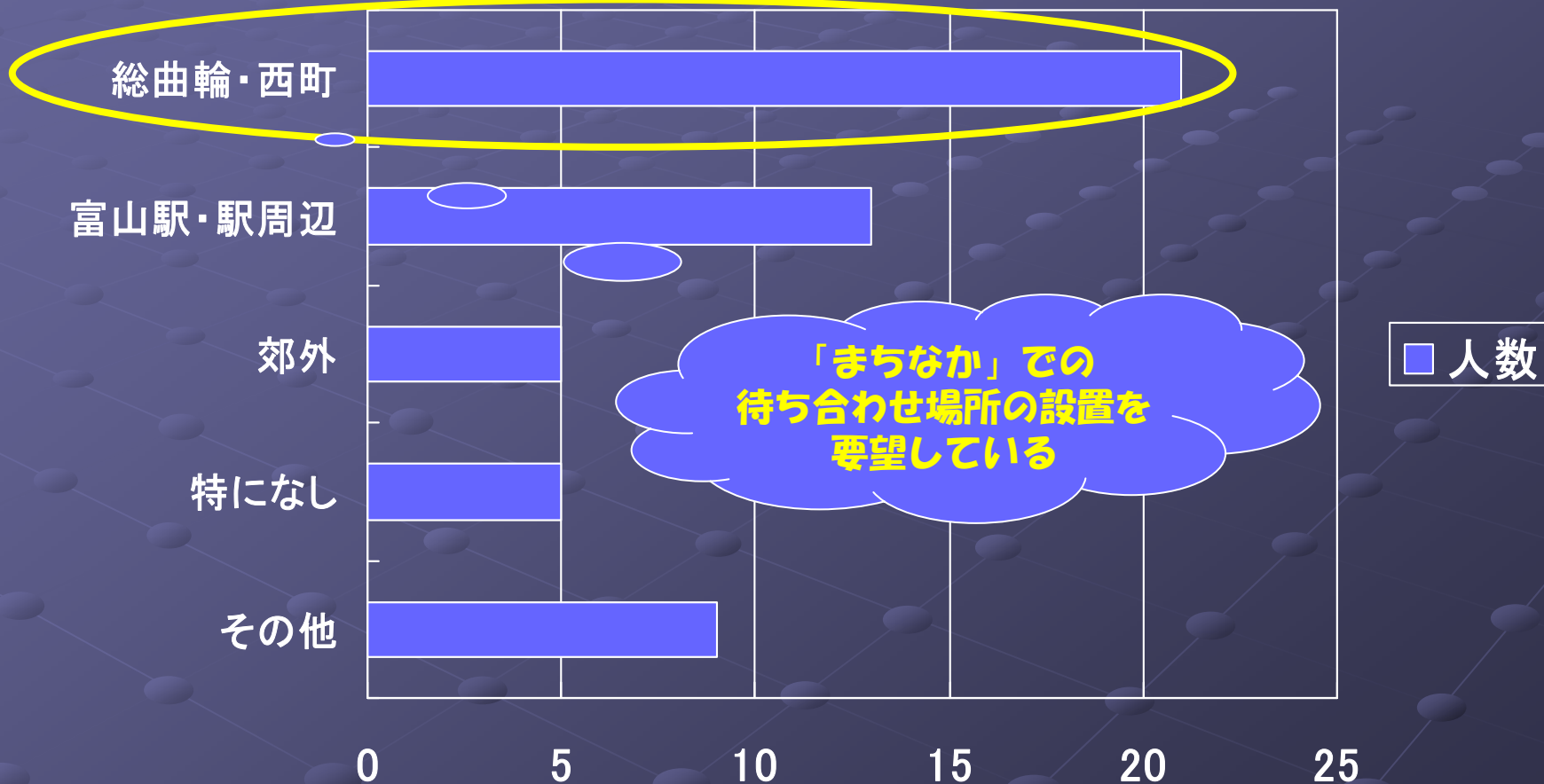
待ち合わせ場所にあつたらいいと思うものは？

(複数回答可)



調査項目4

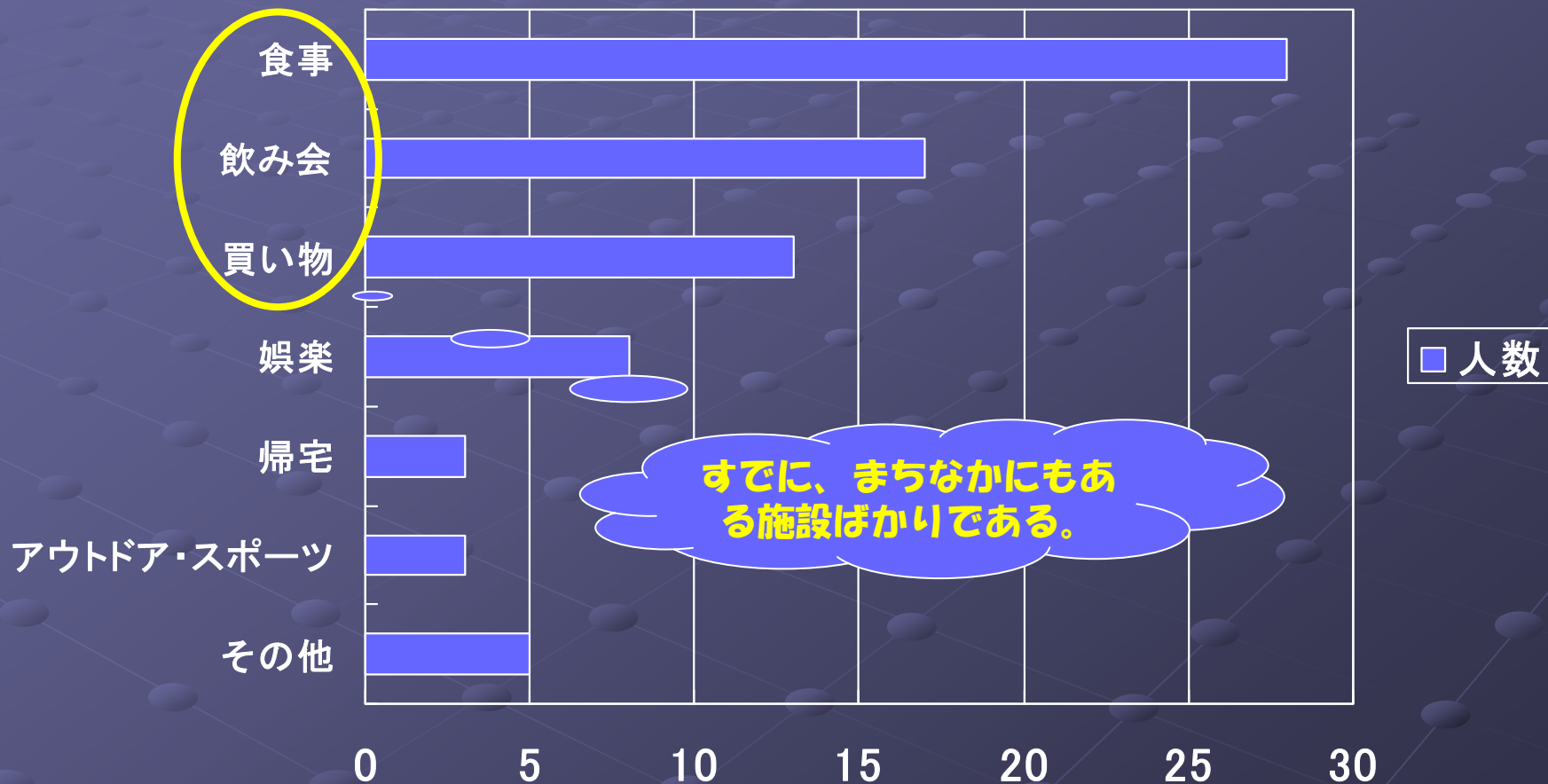
待ち合わせ場所があったらいいと思う場所はどこですか？



調査項目5

待ち合わせ後どこに行きますか？

(複数回答可)



他にも、多数の意見が寄せられました。

《明瞭性》

わかりやすい

相手がみつけやすい

人が比較的に少ない

《アクセス利便性》

駅から近い

目的地の途中にある

交通アクセス良好

目的地に近い

家、職場に近い

お互いの路線

《名声度》

知名度がある

待ち合せ気分がでる

モニュメント



女性専用のエリアがある

個室がある

時計、時間がわかる

トイレがある

タバコが吸える

テレビがある

快適、利用しやすい

情報誌の閲覧

恋が叶う

他の場所をしらない

お互い知っている

《快適性》

天候に影響されない

安全

座る場所がある

キレイ

携帯電話が使える

情報発信、提供

時間が潰せる

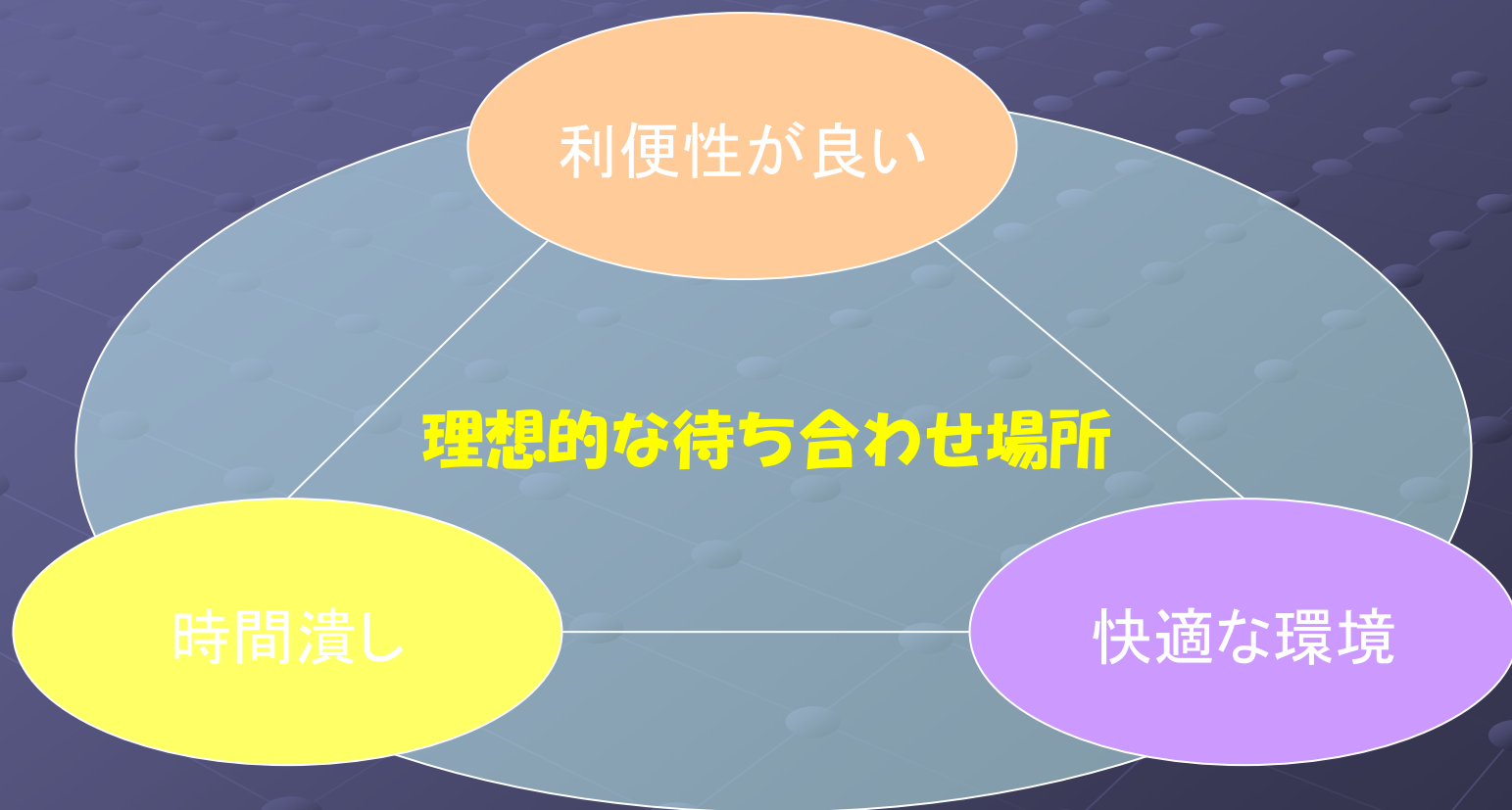
各方向に出口がある

《その他制約条件》

いつも利用

アンケート結果より

人々が求めている待ち合わせ場所とは



そこで、まちなか班では

人々が求める 理想的な
「待ち合わせ場所」の設置
を提案します！

理想的な待ち合わせ場所 提案① ロケーション

利便性

- ・近くに駐車スペースがある。
- ・市電停留所・バス停が近い。



では、ロケーションの良い地域とは...

理想的な待ち合わせ場所

提案② 待ち時間の有効利用



待ち合わせるだけでなく、

待ち合わせまでの時間を**情報収集**
に役立ててもらえるよう

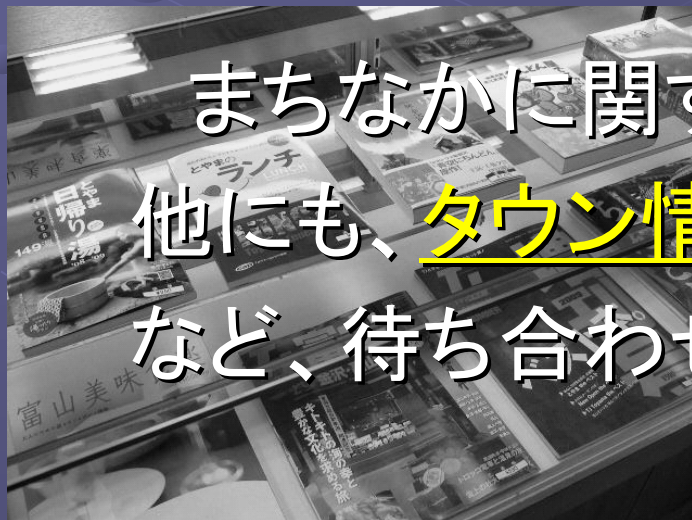
ファーボ
富山情報 など

TJ
Takt など

まちなかに関するフリーペーパーを設置。

他にも、タウン情報誌のバックナンバー設置

など、待ち合わせ場所に情報発信場所を提供。



よりニーズに合わせて充実した情報提供
を目指して

「まちなかコンシェルジュ」 の設置も提案します。

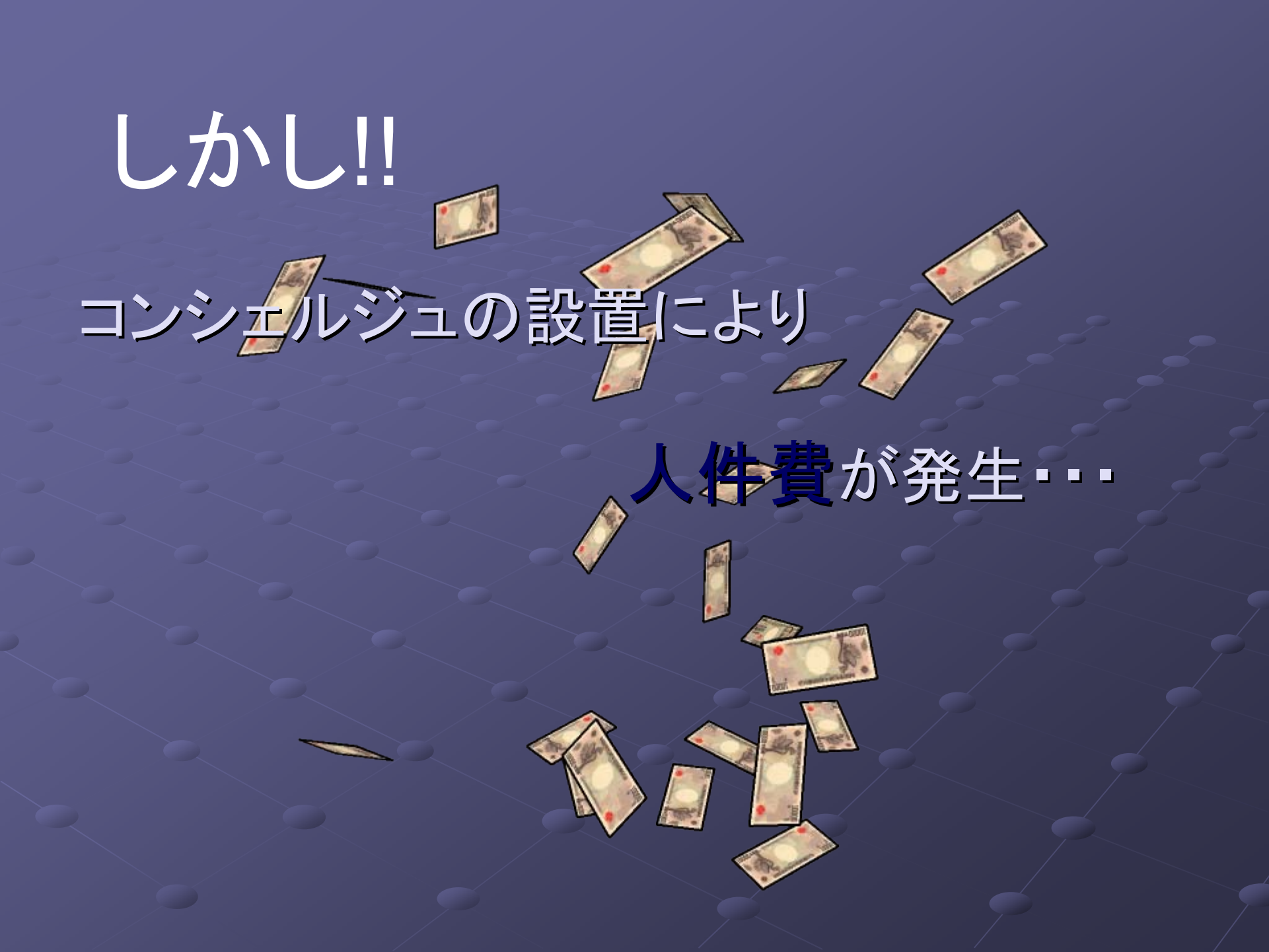
(コンシェルジュ設置の利点)

- ・利用者が知りたい情報を、的確にかつタイムリーに提供
 - ・管理者の配置により、施設のキレイさの維持・継続。
- さらには、安全への配慮も可能。

しかし!!

コンシェルジュの設置により

人件費が発生...



そこで、解決策も提案！

まちなか周辺店舗の ちらし・求人広告の設置

広告収入により人件費をカバー!!

さらには、新しい雇用の創出
→景気対策に貢献？

理想的な待ち合わせ場所 提案③ 話題性

年月が経っても、話題性の残るもの

・目印になりやすいモニュメントの設置

(例1) 富山県出身 某マンガ家より… ネコ型ロボット

(例2) 富山名産「ますのすし」より… ますのすし型ベンチ

→食べ物に座るのはイメージが悪いので、却下。

・待ち合わせ場所のネーミング

誰もがすぐにわかり、覚えてもらえるような、インパクトのあるもの



ネーミングについては、勝手ではありますが、

「まちなかあわせ」

と命名してみました。

まちなか班で考えた「まちなかあわせ」のイメージは



レイアウト図



予想効果

「まちなかあわせ」（仮称）

利用見込み人数 平日 137名/日, 休日 200名/日

※スペース80m²で、収容規模50名が5回転/日。

稼働率は平日(月～金) 55%、休日(土～日)80%と想定

利用者のうち、50%が通行量増
となった場合

中央商店街地区 歩行者通行量

平成20年度調査資料より

平日 5,828人/日 → 5,897人/日 (+1.2%)

休日 8,312人/日 → 8,412人/日 (+1.2%)

まちなかへの集客増が見込まれます。

まとめ

これまで着目されていなかった待ち合わせ場所について焦点を絞ると、充実した環境のスポットを提案することにより、さらなるまちなかへの集客が期待できます。

将来的には、消費者と商店との意見交換ができるイベントを設けるなど、消費者と商店の一体感が感じられるスポットを目指します。

ご静聴ありがとうございました。